

---

---

# 溶接①

---



---

---

## 1 指導概要

---

- 日 程 5日間
- 場 所 (有)○○製作所
- 受講者数 4人
- 指導内容 TIG 溶接ボール盤の基礎・応用



---

---

## 2 受入団体からの声

---

受講時間の確保に苦労しましたが、もっとたくさん利用したいと思っています。

---

---

## 3 受講者の声

---

- ・ 丁寧に教えてくれたのでわかりやすかったです。欲を言えばもう少しマンツーマンで見てもらいたかった。
- ・ 普段作業をしているだけでは学べない細かな技や知識を学ぶことが出来ました。
- ・ アルミの溶接が未経験の状態から、簡単なものであれば作業できるようになりました。

---

---

## 4 あいち技の伝承士の感想

---

- ・ 法令に基づく安全衛生特別教育の受講等があることを知らない。溶接従事者は最低限の有資格者でなくてはいけないことを伝えられたことがよかったです。
- ・ 小規模の会社では最低限の有資格者を設けることも難しいと思いました。
- ・ 活動条件、日数等は制約がありますが、技能検定受検に向けての指導までしかったです。

---

---

# 溶接②

---



---

## 1 指導概要

---

- 日 程 5日間
- 場 所 ○○工機(株)
- 受講者数 3人
- 指導内容 ブラケット、ストッパー等の製作



---

## 2 受入団体からの声

---

その都度、こちらの要望を踏まえ、それにあった内容で講習を進めていただきました。また、JIS 評価試験の受験提案など、意識の向上・目標ができました。

---

## 3 受講者の声

---

- ・ 丁寧に教えてもらったので良かったです。溶接の基本が学べました。
- ・ 半自動溶接しかやったことがなかったので、アーク溶接ができるようになって良かったです。
- ・ 溶接が講座を受ける前より上手くなったと思います。電流の強さの調整は大事だと思いました。

---

## 4 あいち技の伝承士の感想

---

- ・ 普段溶接作業が頻繁にある訳でもないのに、覚えることが難しく、毎回の講習はおさらいから始め、基本を先ず身に付けさせるようにしました。(運棒法や姿勢)
- ・ 運棒方法は、実作業で手を携えて実感してもらうように指導しました。

---

---

# 機械・プラント製図

---



---

---

## 1 指導概要

---

- 日 程 4日間
- 場 所 (株)〇〇〇
- 受講者数 4人
- 指導内容 三角法及び補助図法等



---

---

## 2 受入団体からの声

---

期待通りの指導内容で良かったです。継続して事業を行っていただきたいです。

---

---

## 3 受講者の声

---

- ・ 機械設計の基礎を熱意を持ってご指導を頂き、頑張ろうと思いました。
- ・ 受講時間（3時間）は丁度良かったです。今後も受講したいと思います。

---

---

## 4 あいち技の伝承士の感想

---

- ・ 技能検定受検外の講習であったため、機械製図の基本を伝えることができ、マイスター事業と比べ、学ぶ方向の違いがあり、行いやすかったです。
  - ・ 指導者になることが狙いであったので、今後経験を積み上げて欲しいと望んでいます。
  - ・ 指導を通じて意見交換も行いました。国際的な情報に大変興味を示されたので、今後グローバルに活動をされていくのではと感じました。
- 
-

---

# アルミダイカスト

---



---

## 1 指導概要

---

- 日 程 5日間
- 場 所 ○○鉄工(株)
- 受講者数 8人
- 指導内容 技術基礎から応用、作業現場の改善



---

## 2 受入団体からの声

---

時間、回数が少なく改善し、トライ&エラーでスキルアップするという目的には期間が短すぎます。

---

## 3 受講者の声

---

- ・ 毎回楽しく受講させていただきました。アルミダイカストは、分野が広く、なかなか聞きたいことが聞きづらい部分があるのですが、社内の困りごとを聞いていただき、今後いただいた知見を基に、社内でもトライしていきたいと思えます。
- ・ 2回しか講座に出席していないので、初回から講座を聞きたかったです。

---

## 4 あいち技の伝承士の感想

---

- ・ 非常に前向きで、素直な受け答えで大変良く、多くの質問もありました。
- ・ 1回の実施時間は適度であるが、実施回数が少ないため多くを伝えきれず、又、現場での直接指導時間も限定されたため、具体的な改善指導が数例にとどまってしまいました。
- ・ 可能であれば繰り返しの実施や、回数の増加が必要と感じました。